

- 問1 選挙で、有権者（ゆうけんしゃ）のうち実際に投票した人の割合のことを何とといいますか。
- 問2 内閣が「閣議」を開いて話し合いを行う一番の目的は何ですか。
- 問3 国務大臣の仕事として、内閣総理大臣と一緒に参加して国の重要な方針を決めるための会議を何とといいますか。
- 問4 日本国憲法の原則の1つである「国民主権」とは、どのような考え方のことですか。
- 問5 天皇が国事行為を行うとき、だれの助言と承認が必要ですか。
- 問6 国の政治で、法律をつくる「国会」、法律に基づいて政治を行う「内閣」、法律に基づいて裁判を行う「裁判所」の三つに分ける仕組みを何とといいますか。
- 問7 国会で話し合って決められた法律や予算をもとにして、実際に国の政治を進めていくための機関を何とといいますか。
- 問8 1946年11月3日に発表（公布）され、1947年5月3日に効力が発生（施行）した、日本の基本となる憲法は何ですか。
- 問9 国の政治のあり方を決める権利は私たち国民にあるという、日本国憲法の3つの原則の1つは何ですか。
- 問10 裁判所が、争いごとや犯罪を解決するときに、判断の基準とするものは何ですか。
- 問11 自衛隊は、どのような目的のためにつくられた組織ですか。
- 問12 国会で予算や法律が決まったあと、内閣がそれを使って政治を進めることには、どのような理由や目的があるといえるでしょうか。
- 問13 憲法の前文と第9条で、戦争をしないことや戦力をもたないことを定めた、日本国憲法の3つの原則の1つは何ですか。
- 問14 日本国憲法で定められた、国民が守るべき3つの義務のことを何とといいますか。
- 問15 内閣が国の政治を進める中心となって活動するとき、その最高責任者となるのは誰ですか。
- 問16 国や地方公共団体がもつ情報を人々に提供する「情報公開制度」は、何のために作られたしくみですか。
- 問17 選挙で自分たちの代表を選ぶなど、国民が国の政治に参加する権利のことを何とといいますか。
- 問18 日本国憲法において、天皇は国や国民のまとまりの何であると定められていますか。
- 問19 国の大切な政策を決めるときに、内閣総理大臣が各省庁の責任者である国務大臣と集まって話し合う会議のことを何とといいますか。
- 問20 なぜ、国会・内閣・裁判所の三つに権力を分けて、お互いに監視し合う仕組み（三権分立）が必要なのでしょう。

## 答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 投票率	投票率は、選挙に行ける権利を持つ人たちが、実際にどれくらいの割合で投票所へ足を運んだかを示す数字です。この数字が高いほど、多くの人が政治に関心を持っていることとなります。
問2	答え 内閣として一致した決定を行うため	内閣は行政の仕事を行うチームのような存在です。メンバーである大臣たちがバラバラな考えで動かないように、閣議を通じて内閣としての意見を一つにまとめ、国の方針を決定することが大切なのです。
問3	答え 閣議	国務大臣は、内閣総理大臣がひらく「閣議」に出席します。ここでは国のこれからの進め方や、法律を作るための話し合いなど、政治の重要な事柄が話し合われます。
問4	答え 国の政治のあり方を決める権利は国民にあるという考え方	国民主権は、国の政治の進め方を最終的に決定する権利が国民にあるとする考え方のことです。
問5	答え 内閣	天皇が国事行為を行うには、内閣の助言と承認が必要であると憲法に定められています。
問6	答え 三権分立	国の政治の役割を三つに分けることで、一つの機関に力が集中することを防ぎ、お互いに監視し合えるようにする大切な仕組みのことです。
問7	答え 内閣	内閣は、国会が作った法律や予算をもとにして、実際に政治の仕組みを動かす「行政機関」です。国会は法律を作る場所であり、内閣はその法律を使って具体的な仕事を進める役割を担っています。
問8	答え 日本国憲法	1946年11月3日に公布され、1947年5月3日に施行された、日本の基本となる憲法は日本国憲法です。
問9	答え 国民主権	国の政治のあり方を決める権利が国民にあるという原則を、国民主権といいます。
問10	答え 憲法や法律	裁判所は、個人の意見や評判ではなく、憲法や法律にもとづいて公正に判断を行います。
問11	答え 国の平和と安全を守るため	自衛隊は、国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織です。
問12	答え 国会が決めたルールをもとに、実際に社会の仕組みを動かすため	国会はみんなの代表が集まって「どんなルールにするか」を話し合う場ですが、実際にそのルールを使って道路を作ったり、教育を整えたりする仕事には、専門的な活動を行う「行政機関」が必要だからです。国会と内閣は、役割を分担して協力することで、国の政治を安定させています。
問13	答え 平和主義	戦争をしないこと、戦争のための戦力をもたないことを定めた原則を「平和主義」といいます。
問14	答え 国民の義務	日本国憲法で定められた、国民を守るべき3つの義務を「国民の義務」といいます。
問15	答え 内閣総理大臣	内閣総理大臣は内閣のリーダーであり、国の政治を進める行政のトップです。各省庁をまとめる国務大臣を任命するのも内閣総理大臣の重要な役割です。
問16	答え 国民の政治参加をうながすため	情報公開制度は、国や地方公共団体もつ情報を人々に提供することで、国民が政治に参加しやすくすることを目指しています。
問17	答え 参政権	選挙で代表を選ぶなど、政治に参加する権利のことを参政権といいます。
問18	答え 象徴	日本国憲法では、天皇は国や国民のまとまりの「象徴」と定められています。
問19	答え 閣議	内閣が国の進むべき道や大切な決定を行うための会議です。内閣総理大臣と各省庁のトップである国務大臣が一堂に会することで、内閣としてまとまった意見を決定する役割を持っています。
問20	答え 一つの機関に権力が集まると、独裁や乱用のおそれがあるから	もし一つの機関だけがすべての強い権力を持っていたら、その権力が正しく使われない可能性が出てきます。三権分立によってバランスを保つことで、国民の権利を守る民主的な政治が行われています。